

令和7年度鹿児島県PTA活動研究委嘱公開奄美市大会 (奄美市市制施行20周年記念 令和7年度奄美市まなびフェスタ)

研究主題

みんなで育もう 奄美の宝！～あまみの子どもたちを光に～
～学校・家庭・地域が連携したPTA活動の推進について～

- 1 期 日：令和7年12月20日（土）
- 2 会 場：奄美川商ホール（奄美振興会館）
- 3 大会内容

(1) アトラクション

- ア 落語「PTA会長への道」 アマチュア噺家 きのう ゆうじ
- イ 奄美市市制施行20周年記念 大島高校×CHADO. 未来共創演舞書道パフォーマンス



【大会研究誌】

(2) 研究協議

- ア 実践発表 県立奄美高等学校PTA 研究主題 地域と共に奄美高校
『PTCA with Sでの取り組み事例』

イ 質疑応答

ウ 講評・指導助言

(3) キバレ★あまみっ子

- ア 奄美少年少女合唱団
- イ 島口による小・中学生の夢の発表



【研究協議の様子】

(4) 講演

- ア 演題 「命の授業」～ドリー夢メーカーと今を生きる～
- イ 講師 元・中学校教師・養護学校教員 腰塚 勇人 氏
- ウ 概要

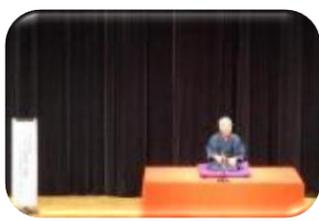
命の大切さ、生きることの素晴らしさについて、全国各地で講演活動をされている腰塚勇人氏に講演をしていただきました。スキー事故により全身麻痺になるも、4か月で現場復帰をした経験を振り返り、「日本人が大切にしてきた『お互い様・お蔭様』という助け合い、許し合う生き方が奄美にはまだ残っています。子どもや地域のために^{こうどう}幸動している姿を見せ、子どもたちに継承して行ってほしい。」と話されました。



【講演の様子】



【アトラクションの様子】



【県PTA連合会会長のあいさつ】

4 研究大会まとめ

本大会は「奄美市市制施行20周年記念令和7年度奄美市まなびフェスタ」を兼ねて開催し、来賓をはじめ、会員等約700人が参加しました。

研究協議では、地域も含めたPTCAという組織に橋渡しの役割を果たすS（サポーター・スイッチ役）も加えて活動することが、学校・保護者・地域のスムーズな連携に繋がると発表されました。奄美では昔から受け継がれてきた「結い」の想いや、地域と共に子どもたちを守り、育てることの大切さについて再確認することができた大会となりました。